

地域にはばたく市民パワー！



ところざわ倶楽部「広場」

所沢市民大学修了者の会 広報紙

2024年6月号(第182号)

発行責任者 松尾 基昭

狭山市
智光山公園バラ園

写真提供 大木美和子氏

《文芸講座 日程変更 及び 詳細案内》

来る6月26日および7月3日の2回にわたって文芸講座を開催する予定でしたが、清原先生の健康上の都合により、日程を変更します。

6月26日(水) → 7月3日(水)

7月3日(水) → 7月16日(火)

受付 13:30 講座 14:00~16:00

新所沢公民館ホール

講師は清原康正先生をお迎えして「司馬遼太郎の魅力～人と作品～」と題して語って頂きます。

＜開催にあたり、清原先生からのメッセージ＞

司馬遼太郎が亡くなって28年にもなる。かつて、現代の日本人は司馬作品を通して日本の歴史を学んでいる、とまで評された。高い視点からの俯瞰と独特の乱世史観による歴史描写で個と歴史の関わり方を描き出した作品や発言の影響、読者層の広がり、厚さで「国民作家」と呼ばれた。司馬作品は今も広範

囲な広がりをもって読み継がれている。

1987年刊行の長編小説『鞭靱疾風録』以後は、日本および日本人を考察するスタイルの随想、評論、対談の仕事が主となっていった。小説作品はもちろんのこと、この国の行く末を案じて発信し続けたこれらの仕事で、近代日本の歩みを検証し、日本人とは何かを見据えた確固とした視点、多角性と多様性に富んだグローバルな視野からの歴史分析は、読者の歴史認識にショックを与え、歴史的興味を知的興味へと導くものがあった。

本講座では、こうした司馬遼太郎の作品の魅力に触れていきます。



日本ペンクラブ理事・県立神奈川近代文学館専務理事・日本文芸家協会会員(編集委員)、各地での歴史講座やエッセイ教室などの講師を務める。

主著：「中山義秀の生涯」(第7回大衆文学研究賞受賞作)など多数

グループホーム 「みんなの家・東所沢」訪問記

～ 喜ばれることに喜びを！～

民話の会 薄井 文子

4月23日4年振りに高齢者施設訪問が実現しました。コロナ禍でところざわ倶楽部の「まつり」で新作の民話を披露することが唯一の発表の機会となっていました。そんな長い休止期間があったので、度胸も勘も衰えて4月9日と16日の2回、語りの練習をしました。

そして民話「たにしのやせ我慢」もしっかり耳を傾けて最後までじっと聞いてくださいました。隣に座っている人同士で「よくわからないね～」と遠慮のない感想を言っていました。確かに、たにしがズルをしてタヌキとかけくらべをしたお話は1度聞いただけでは理解が難しいと思います。



訪問したグループホームは2021年開設で所沢の東、柳瀬地区にあります。足の便が悪いため、この会場に来られる会員5人とPC操作は仲山代表の総勢6人で訪問しました。

参加者は私たちを含めて30人程でした。グループホーム職員の皆さまのアイディアでカーテンに模造紙を洗濯バサミで挟みスクリーンを作ってくれました。うれしい手作りの会場でした。

当日のプログラムは、1. あいさつと自己紹介、2. サークルソングを振り付きで歌い、3. 民話「たにしのやせ我慢」、4. 春の歌を歌おう、5. 春の花々を写真で楽しむ、の5部構成の予定でした。

自己紹介の時にメンバーの1人が「山口から来ました」と言うと、「山口！私知っているよ。私も山口」、サークルソングは両手を挙げて振りを真似て、歌も一緒に歌ってくれました。予想外のノリの良さに、私達もますますやる気が出てきました。

春の歌は低音部をハモる人もいて、美しく元気な声で満ち溢れていました。

また、初めはいぶかしいお顔で歌っていない方が最後の2～3曲は笑顔になって目を合わせ声を出して歌っている様子が目に留まり、嬉しさが込み上げてきました。そして春の花々を写真で楽しみ、いよいよ最後という時に「お疲れでなかったらもう1つ民話がありますが、聴きたいですか？」との問いかけに「聴きたい～」とお返事！またびっくり。「とんぼの宿り木」も頑張って語りました。

片づけをしている仲山さんが小耳に挟んだことには、ホーム長さんの問いかけに「楽しかったよ！」、「じゃ、また来てもらいましょうね！」との声が聞こえてきたそうです。メンバー6人も心がほっこり温かいもので満たされて帰途に着きました。

「喜ばれることに喜びを！」民話の会の motto にぴったりの一日でした！

街角食堂

あなたの街の定食屋さん

【この1品 1,000円以下】

アジア研究会 野口 喜美夫

今回の地藏山うどんは田淵理事から紹介されました。西所沢駅の改札口から北へ2～3分、「西所沢バランス接骨院」の角を右へ折れ、しばらく歩くと左側のビルの1階に「地藏山」がある。通りに対して直角になっているので、通り過ぎてしまうかも。冷たいうどん／温かいうどんの2種類があるが、今回は冷たい肉汁うどんがこの1品。うどんは自家製で武蔵野うどんや讃岐うどんと違って腰が無いが、うどんそのものをジックリ味わえる。つけ汁も柔らかく、豚肉や厚切りネギが入っているがガツンと来るわけでもなくスナリ喉を通っていく。母の実家で食べた昔懐かしい田舎のうどんを思い出す。全体的に優しい味わいなので、つけ汁を飲み干してしまった。



地藏山

住所：所沢市西所沢1-16-1

電話：04-2922-1625

今回の1品：肉汁うどん（880円）



～五月晴のお茶摘み日でした～

所沢の自然と農業 浪間 扶美子

ゴールデンウイーク中の4月28、29日に行った「茶摘み」は五月晴れの好天に恵まれ、まさに茶摘み日よりでした。

今年は温暖化の影響か3月の寒さを受け、桜の開花と同じく茶葉の成長も遅れ、昨年より数日遅くなりました。

美味しい「茶」を作るには良い天候と、茶葉の摘み頃の見極めが重要との事です。

「茶摘み日」は社長が「長期天気予報」と「茶葉の生育状態」を見ながら決めています。

昨年は寒い日で「品評会出品」用の、茶摘み中に雨が降り、茶葉が濡れ納得の茶が出来なかったのか「天気だけは俺にもどうにもならない」が口癖です。

26日夕方6時過ぎ、雨の確率が高いので「28日に変更したい」と、何度も調整した「27日」をドタキャン！ 28日は「無し」と決めていたので、慌てて参加者集めです。でも、皆さんの協力度の凄いくと、集まりました!!

当日は最高に良いお天気を迎え変更して「良かった」と思いました。

初心者は「1芯2葉」に真剣で、経験者は上達し手つきも良く夢中です。人数も多いので埒り社長はご満悦、両日とも午前のみで終了解散でした。

今回は今まで以上に社長と天候に振り回された熱い・暑い「茶摘み」でした。



環境問題シリーズ

第40章

講演「コスタリカを知れば希望が湧いてくる」報告

地球環境に学ぶサークル 伊藤 裕章

コスタリカという国をご存じですか？北海道の6割ほどの大きさで、人口518万人（2022年）という中米の小国です。ところが、日本に続き世界で2番目に「平和憲法」を制定して、今も「軍隊ゼロ」を堅持、消費電力の「再生エネルギー100%」という「環境先進国」でもあるのです。なぜそんな大胆な国づくりができたのか。国際ジャーナリストの伊藤千尋氏が5月15日、中央公民館で開かれた講演会「コスタリカを知れば希望が湧いてくる」（アジア研究会・地球環境に学ぶサークル共催）で、その秘密を熱く語られました。御著書『コスタリカ』（高文社）の内容も踏まえ、報告します。



伊藤氏は元朝日新聞特派員で、これまでに80数カ国を訪れ、74歳の今も飛び回っておられます。コスタリカには10数回訪問されていて、『コスタリカ』は39冊の著書の1冊です。

伊藤氏によると、コスタリカは資源もなく輸出品はコーヒー豆くらい。内戦で実権を奪取したフィゲレス大統領が1949年、「貧しい国が発展するには、国家予算の30%を占める軍事費は教育に回すべきだ」として、「軍隊廃止」を盛り込んだ新憲法を制定。軍事費予算を教育や福祉に当てることで、幼稚園から高校までの学費を無料とし、医療保険制度の導入で医療費も無料とするなど、北欧並みの社会保障制度を実現しました。



軍隊なしで国を守るため、米国と米州諸国による集団安全保障条約に加わりましたが、米ソ対立が激化すると、米国はコスタリカに「ニカラグアの親

米派ゲリラが使える空港を国内に建設させてほしい」と要求し、「断れば経済支援を打ち切る」と迫りました。当時のモンヘ大統領は、欧州各国に水面下で了解を取り付け、米国を振り切る形で1983年に「永世積極的非武装中立」を宣言。米国と争うことなく、距離を置くことに成功しました。



同国はその後、外交に「平和の輸出」を掲げ、ニカラグア、エルサルバドル、グアテマラの3国に積極的に働きかけて内戦を終わらせ、南のパナマとハイチには、軍隊廃止を働きかけ、実現させました。1987年には当時のアリアス大統領がノーベル平和賞を受賞しています。国連が2013年に採択した武器貿易禁止条約や、2017年採択の核兵器禁止条約も、同国の提案や主導によるものです。

伊藤さんはその背景に「国内における民主主義や人権意識の徹底、さらに憲法の積極的な活用がある」と言います。伊藤さんが訪ねた学校

では、憲法や平和の授業があり、国家レベルの憲法や平和ではなく、「自分のために憲法をどう使うか」「個人の平和とはなにか」といった身近な個人の視点で議論させていたそうです。人権教育にも力を入れていて、小学校に入学すると、小学一年生が「人はだれも愛される権利を持っている」と教わると言います。

「民主主義とは何か？」 カード教材

1. 参加 2. 多様性 3. 寛容性
4. 対話 5. 連帯

「民主主義」も徹底しています。国会議員の選挙は完全比例代表制で、男女ほぼ同数になる仕組みを導入。2期連続の再選は禁止されているので、選挙のたびに、議員全員が入れ替わります。大統領も1期4年で、次に立候補できるのは8年後。任期は最大で2期8年です。

小学生も違憲訴訟する

小学校に入学してすぐに習うのは
「誰もが愛される権利を持っている」

憲法裁判所

年間に3万5千の違憲訴訟
 窓口は24時間、365日開く
 子どもの違憲訴訟が年間1750件

君が代訴訟がコスタリカだったら？



また、一般市民はもちろん、子どもでも法律が提案できます。小学生が「人魚に似たマナティーが減ってきているので、なんとか保護したい」と考え、国を象徴する花や鳥があることにヒントを得て、「マナティーを海洋動物の国の象徴にする」という法案を提出したところ、法律になったというのです。

また、コスタリカは自然保護に熱心な「環境先進国」としても知られています。乱伐で一時は国土の25%に減った森林面積を、植林活動を通じて50%以上に増やしました。国土の4分の1以上が、国立公園や自然保護区に指定されています。

ナマケモノ、イグアナ、「世界一美しい鳥」といわれるケツァールといった珍しい動物のほか、世界の蝶の種類の10%が息息するなど、貴重な動植物昆虫の宝庫です。自然環境や歴史文化を体験しつつ自然の保全をめざすという「エコツーリズム」は、この国で発祥しました。今も多くの人が世界中から訪れます。



また「自然エネルギー大国」でもあります。2016年には国内消費電力について「再生可能エネルギー100%」を達成しました。内訳は75%が水力発電、13%が地熱発電、12%が風力発電。原子力発電所はゼロです。ちなみに、2位の地熱発電は、日本からの技術援助で設置されています。2019年には「2050年までに化石燃料の使用をやめ、温室効果ガスの排出をゼロにする」と、国レベルでは世界で初のゼロ宣言もしました。これは、自動車など

のガソリン使用までなくしてしまうという、極めて意欲的な宣言といえます。

再生可能エネルギー100%達成 (2016年7月)



ただ、昔から環境先進国だったわけではありません。環境重視の政策に舵を切ったきっかけは「1949年制定の平和憲法にあった」というのが伊藤さんの見方です。朝鮮戦争下、米国が徴兵制を復活したため、平和主義者のクエーカー教徒44人が、コスタリカへの移住を決めました。この国がその直前に「軍隊廃止」を宣言していた、というのがその理由です。彼らは、自分たちの土地の3分の1を自然保護区にするなど、徹底した「環境重視の村づくり」をしました。ここに各国から生物学者が訪れて、さまざまな生物を発見。「自然保護の聖地」として注目されるようになりました。エコツーリズムで世界から人が集まるようになると、政府はこれに押されて、政策を環境重視に転換しました。伊藤さんは『平和の思想』が『環境保護』の考えを生んだ」といいます。

また、「歴史的に、資源もめばしい産業もなかったことが、民主主義や人権尊重、平和などの重視につながった」とも。この地域にきたスペイン人は、資源もなく、先住民も多くが病死したため、入植者自身が働かなくてはならなかった。大農場は生まれなかったが、格差も生まれず、「勤勉、助け合いの精神、平等を尊ぶ国民性が育まれた」というのです。

ただ近年は、グローバリズムの中で、コスタリカも多くの問題を抱えるようになりました。例えば、米国のインテルが進出しましたが、それにより所得格差が拡大、その後の撤退で、今度は多くの失業者が生まれたそうです。一方で、南米から陸路で米国への密入国をめざす難民が急増し、麻薬の流通経路ともなったため、犯罪も増えているそうです。

それでも伊藤さんは講演の最後に「平和は創造するもの。コスタリカにならって努力すれば、理想は実現できる。コスタリカをみれば希望が湧いてきます」と締めくくられました。確かに『コスタリカ』を読むと希望がわくように思います。ぜひご一読をお薦めします。

サークル活動報告

新作「あっちいちいの新光寺」が出来ました

民話の会 新井 智子

ところざわ倶楽部まつり（9月27日予定）に出す民話の会の演目2つが決まりました。

1. 【あっちいちいの新光寺】近所の山に住むいたずらタヌキと新光寺の和尚様の興味深い心理戦の攻防。
2. 【行脚の弥陀】来迎寺の弥陀とおつきの2体が、どうも夜こっそり出歩いているらしい。さてその顛末は？

どちらのお話もすごく楽しいです。全会員で脚本の推敲を重ね、現在又読み合わせなどで語りの技術もレベルアップを図るべく奮闘中です。乞うご期待。当日は皆さまのご来場をお待ちしています。

4月の定例会4月19日後、皆で中央公民館から新光寺までお話の再確認として歩いて実地踏査に行きました。和気あいあいと、とても楽しく親睦にもなりそれぞれに良い学習が出来ました。しだれ桜は残念ながらすでに盛りは過ぎていました。

4月23日 ほぼ4年ぶりに慰問ライブが実現できました。場所は「グループホームみんなの家」という老人施設でした。我々も元気をもらい、又の訪問が期待されるほど大成功でした。

会員一同更なる研鑽を積み色々な場所（児童館など）でライブをし、より一層の社会貢献をと考えております。

会員も少しずつ増え、とても良い風が吹いている民話の会です。皆さんも是非お仲間になって下さい。一緒に楽しく元気に民話を語りましょう。



新光寺



絵 田中 建夫 氏



来迎寺

みんなの広場

尾道雑感



ドラマティック・カンパニー 吉田 紘之



土砂降りの雨の中を姫路駅から列車に乗った。昨夜は龍野にある友人宅で同期の連中が10人集まり大いに語り、飲み、地元の名物を食した。

翌日からは一人旅である。途中倉敷で大原美術館を見学し、その後尾道へ向かった。雨は姫路を出た頃から小降りになり倉敷あたりからは陽の差すような天気となった。尾道に着くと港の前のホテルにチェックインして早速街の探検に出かけた。戦災を免れた尾道には古い建物がそのまま残っており大変興味がある。ずいぶん古い銭湯が残っているなどと思って近寄ってみたらなんのことはない今ではレ

ストランとなっていた。尾道商業会議所などという右横書きの看板がかかった建物などは今でも使われているようだ。

夕飯どきになったので予約していた港の居酒屋へ行く。2階に席があり海の見えるカウンターに座る。地元の肴と地酒を楽しみながら小津安二郎監督の名作「東京物語」を思い出したりする。尾道で撮影された映画であり主演をした笠智衆は私の好きな俳優でもある。こんな居酒屋で隣にすわった笠さんの独特な熊本弁の話を聞きながら酒を呑めたらどんな気分になるだろうと考えた。

サークル活動計画

興味のある活動に参加してみませんか？

1. アジア研究会 (玉上 佳彦 090-2497-1076)

6月19日(水)13:30～16:00 中央公民館8・9号室
講師：芝間伸剛(地球環境サークル)による
「福島原発4号機での使用済み核燃料取出しの取組」報告
7月24日(水)13:30～16:00 中央公民館8・9号室
稲村会員による「台湾問題」報告

2. 楽悠クラブ (田村 健一郎 2949-3434)

6月11日(火)13:15～16:30 中央公民館3階8・9号学習室
映画鑑賞「野ばら」オーストリアの映画 ハンガリー動乱から
逃れた少年がウイーン少年合唱団に所属するまでを描いた物語
7月9日(火)13:15～16:30 中央公民館3階8・9号学習室
② 映画鑑賞「クレッシェンド 音楽の架け橋」
②暑気払い会 18:00～20:00

3. 食を通して所沢を知る会 (矢崎 みどり 2943-4250)

6月25日(火)10:00～ ふらっと
「日本の農業の課題を話し合う」(その2)
7月23日(火)10:00～ ふらっと
「未来の食を考える勉強会」

4. 地球環境に学ぶ (芝間 伸剛 080-5453-0117)

6月24日(月)10:00～12:00 読書会 新所沢東公民館 研修室1号
6月25日(火)9:00～11:30 月例会 新所沢東公民館 研修室3号
7月23日(火)9:00～11:30 月例会 新所沢東公民館 研修室3号
7月度の読書会は未定

5. 所沢シニア世代地域デビュー支援の会 (田口 元也 090-9820-5668)

6月19日(水)13:15～15:00 中央公民館 1階 学習室3号
定例会 ロングテーマ「100歳時代をどう生きる？」
ー所沢市の農業政策・農業の現状についてー
<SP スマイルパイレーツ練習日>どなたでも見学大歓迎！
6月8日(土)13:30～16:00 生涯学習推進センター 多目的室
6月22日(土)13:30～16:00 生涯学習推進センター 多目的室

6. 所沢の自然と農業 (稲村 洋二 090-5530-4703)

6月13日(木)13:00～15:00 所沢公民館3号室 定例会
6月18日(火)9:30～11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア
6月23日(日)9:30～14:00 陽子ファーム市大ファーム春の収穫祭
13:00～13:30 倉品真希子ミニコンサート
6月28日(金)9:30～11:30 柳瀬荘黄林閣ボランティア
その他ところざわ倶楽部祭りの舞台練習

7. 野老澤の歴史をたのしむ会 (佐野 喜代子 2925-4144)

6月6日(木)「明治大学博物館から湯島天神への散策」明治大学
博物館、明大学生食堂、湯島聖堂、神田明神、湯島天神を散策
6月21日(金)「幻の武蔵野鉄道青梅支線 講座」12時30分入間市駅
集合 講師 平田光洋氏(元入間市博物館学芸員)
7月・8月はお休み
9月19日(木) 出前講座「所沢市のみどりと生物多様性」

8. ドラマティック・カンパニー (高橋 信行 090-9393-6238)

6月8日(土)10:00～12:00 中央公民館学習室3号
シェイクスピア戯曲「ヘンリー6世」(松岡和子訳)朗読続き
6月22日(土) 時刻、場所、事項 上記に同じ
7月6日(土)10:00～12:00 新所沢東民館 研修室3号
「ヘンリー6世」朗読 終了後 懇親ランチ会予定
※7月予定は未確定です。

9. 懐かしの映画・鑑賞会 (二上 拓夫 080-1250-6151)

6月11日(火)10:00～12:30 西新井町会館
洋画「カサブランカ」(42年)ハンフリー・ボガード
<日本語吹替え版>
6月25日(火)10:00～12:30 西新井町会館
邦画「学校」(‘93年)西田敏行・竹下景子 他

10. 脳活サークル (加曾利 厚雄 2939-2308)

6月24日(月)13:30～ 中央公民館 学習室4号
内容：「認知症予防・ナンスタディーとユマニチュードを
再講演」講師：鶴野沢実豊氏 ※終了後に活動計画を決定
7月29日(第5月曜日)13:30～ 中央公民館 音楽室
内容：「音楽療法で脳活」講師：高橋小絵氏(音楽療法士)

11. 傍聴席 (石堂 智士 2947-0835)

6月17日(月) 新所沢東公民館 研修室1号
テーマ：「財政学習(令和6年予算などから見える特徴)」
「所沢市の財政事情は、どう変化しているのか」を学習して、
今後の課題などを自由討議します。
7月17日(月)「斎藤由紀」議員と意見交換

12. 民話の会 (仲山 富夫 090-3902-0283)

6月21日(金)10:00～13:00 こどもと福祉の未来館
多目的室1号 定例会 所沢の民話『弘法の三ッ井戸』
『車返しの弥陀』『河童の詫ひ証文』の読み合わせ
新作民話『行脚の弥陀』『あっちいちいの新光寺』の重点稽古
7月19日(金) こどもと福祉の未来館 定例会

13. ITサロン(ところざわ倶楽部) (玉上 佳彦 090-2497-1076)

6月10日(月)13:00～16:00 新所沢公民館 学習室5号
6月28日(金)13:00～16:00 新所沢公民館 学習室5号
7月10日(水)13:00～16:00 新所沢公民館 学習室5号
7月25日(木)13:00～16:00 新所沢公民館 学習室5号

14. 謡曲・仕舞を楽しむ会 (野口 喜美夫 090-8054-3317)

6月4日(火)9:30～12:00 中央公民館 学習室8・9号
6月18日(火)9:30～12:00 アミュージング・グレース
7月2日(火)9:30～12:00 中央公民館 学習室1・2号
7月16日(火)9:30～12:00 中央公民館 学習室8・9号

川柳 (九五) 作品発表 選 中島峯生

課題 「まちがえ」

人生は間違いだらけもう喜寿に 縄文人
 まちがえた数だけ知恵が付いたかな りんご好き
 まちがえて得することの連続だ 詔 笛
 靴違い大きなサイズ残る分け 峯 声
 結局は間違いすらも正解だ 海 さとる
 九九苦手まだ間違える七の段 突拍子

「自由 題」

高齢期かけ放題の人間と暇 りんご好き
 出会いこそ人生の花有難い 詔 笛
 笑ってさっばい笑い生きてこう 海 さとる
 新しい人生知ったこのベット 峯 声
 あの世とは宇宙のことと思ってた 突拍子
 政治家は火渡りうまいと修行僧 縄 文人

次回 (第九六回) 課題 「心配」そして「自由題」
 締め切り日... 6月20日担当中島まで、どなたでも
 mh-naka@jcom.home.ne.jp Fax 04-2928-1161

理事会報告

5月13日 (月) 第6回理事会を開催しました
 総務部 中原幹男 080-4151-1045

- 4月10日 (水) に開催した「ところざわ倶楽部 寄席」は200名の参加者があり、大変好評でした。みなさまのご協力に感謝いたします。
- 文芸講座のチラシを配布しましたが講師都合により日程が変更になり、追ってチラシ改訂版を発行します。
- 7月3日 (水)、7月16日 (火) 新所沢公民館ホール、講師清原康正氏 (市民大学文学講師)
- 第3回ところざわ倶楽部まつりの日程・会場が確定しました。(前回連絡済み)
- 9月27日 (金) 本番、26日 (木) リハーサル 舞台部門のエントリーを6サークルより受けました。展示部門の個人作品も募集開始しましたので各サークル単位でおまとめください。無所属の方は総務部がとりまとめます。別途お申し込みをお願いします。

懐かしの映画鑑賞会

“風と共に去りぬ”

7月9日 (火) 上映します



上映 4 時間の為ブレイクタイム時、お弁当の食事をします。当日、受付時に希望を取ります。皆様のご参加お待ちしております。ご一緒に映画を楽しみましょう。

理事 内川賢治

懐かしの映画・観賞会

開催日 : 毎月 (原則) 第2、4火曜日
 場所 : 熊野神社境内 西新井会館
 上映時間 : 10時~12時
 会費 : ￥1000/年 木戸銭 ￥200/1回
 代表 : 二上拓夫
 TEL : 080-1250-6151

編集者から



広場の編集委員として参加することになって、約半年になろうとしています。パソコンの慣れない操作に加え、専門用語の理解に四苦八苦しております。皆さんの手際の良さ、活気ある、又熱意ある編集作業に只々圧倒されるばかりです。先月から編集制作にも携わり、ご助言頂きながらの難作業、今月も継続中です。広場のサークルの、皆さんの活躍している活動内容や、講演等、様々なイベントの情報発信紙。一人前に編集制作が面白く楽しくと成長していけるよう自分に期待しています。

文平あつ子：記